



JAPAN SELF SERVICE ASSOCIATION



社団法人 日本セルフ・サービス協会

# セルフサービス

<http://www.jssa.or.jp/>

【特集】

## 新セルフ・サービス宣言

創立50周年記念式典

【食の安心・安全情報】

業者間取引(業務用食品)と表示

# 8

2008-AUGUST-NO.589

# 世界3大料理の一つに数えられる トルコ食品の認知度アップに貢献

トルコ食品の輸入商社として、国内大手メーカーの果汁飲料やジャム、チーズ、食用油などを販売しているバハール。世界3大料理の一つに数えられると同時に、自給率100%を超える食料大国、トルコの豊富な食材やメニューをアピールし、日本における認知度アップに貢献している。



代表取締役社長  
オネル・ソネル

〈平成20年入会〉

<http://www.baharu.com>

## 株式会社バハール

### 自給率100%超の食料大国

フランス、中国と共に、世界3大料理の一つといわれるトルコ料理。オスマン帝国時代に、ヨーロッパ、アフリカ、中近東、さらにアジアからの民族が混じり合い、独特の文化を形成する過程で発達した。特に、ケバブと呼ばれる焼肉や、煮込み料理などが有名であり、トルコ料理にあまり馴染みのない日本においても、少しずつ人気が高まっている。

料理の美味しさやバリエーションを支えている背景には、食材に恵まれているという側面もある。トルコは、食料自給率が100%を超える数少ない国の一つ。農業が活発に営まれ、世界70%のシェアを占めるヘーゼルナッツのほか、イチジク、アンズ、オリーブなども屈指の生産量を誇っている。また、三方が海に囲まれているだけでなく、湖、河川もたくさんあることから、水産物資源も豊富である。

それら原料をベースとする加工食品・飲料を日本に紹介することを目的に、1997年、バハールは

設立された。バハールとは「春」を意味するトルコ語で、日本語の「はる」にも発音が似ていることから社名としたそう。

### “ビタミン爆弾”をジュースに

主要取引メーカーは、トルコ国内の大手7社。これらの企業に対しては輸入代理店としてだけでなく、日本事務所としての役割も担っている。なお、バハールの会長には、パナソニック製品をトルコに普及させる橋渡し役として活躍し、現在、トルコ家電輸入業協会の会長であるほか、かつてトルコサッカー協会の理事・代表責任者を務めていたことで有名なベイメク・アイハン氏が就任している。

「日本にはない特徴のある食品を輸入し、新しい食文化を紹介することを目指している」（オネル・ソネル社長）という同社。オレイン酸やビタミンEを豊富に含む「ひまわり油」、世界一甘いといわれるパイ菓子「バラクヴァ」、バラの花びらを原料とす



■バハールが取り扱う主な商品



サラダチーズ/ハルミチーズ



ローズヒップジュース

エクストラヴァージンオリーブオイル



ひまわり油

るジャムなど、珍しい商品をたくさん取り扱っている。「トルコチーズを初めて日本に紹介したのも当社。オリーブオイルで焼いて食べるハルミチーズなど、従来になかった美味しさが支持されています」

サワーチェリーやアンズなどを原料とする果汁飲料も人気である。中でも注目される商品が、料理研究家のバーバラ寺岡氏がプロデュースしたローズヒップ飲料。ビタミンCがレモンの約20倍あり、「ビタミン爆弾」と呼ばれるローズヒップの酸味を抑え、柔らかい味わいとなっている。この飲料では、日本の消費者向けに容量200mlの生産をメーカーに委託した結果、スーパーマーケットをはじめとする取扱店を増やすことに成功したそうだ。

日本では珍しいものだけでなく、定番食品でも高い評価を得ている。その一つがトマトペースト。同社が輸入するタメック社製の商品は、素材の味を凝縮していることが支持され、多くの飲料メーカーの野菜・トマトジュースの原料になっている。

トルコ料理の認知度向上  
小売店との取引が活発化

**設** 立当初、飲食店をメインに商品を卸していた会社。最近では、トルコ料理の認知度の高まりとともに、一般の消費者をターゲットとして、スーパーマーケットをはじめとする小売店との取引も活発になっている。「まずはお客様に商品を知っていただけるよう、フェイストゥフェイスの試食販売を積極的に行っています」という。

さらに、今後も取扱アイテムを増やしなが、トルコ食品をアピールしていく考えだ。「自給率の高さからもわかるように、食材を豊富に有するトルコには、たくさんの加工食品があります。それらの代表的なアイテムのうち、当社の取り扱いはまだ30品弱しかありません。ヨーロッパでは人気が高いドライチジクの輸入を今年から開始したことなど、もっとアイテムを増やし、日本市場での定着を図ってまいります」

DATA

設立●平成9年 代表者●代表取締役社長 オネル・ソネル 資本金●7,500万円  
所在地●〒105-0003 東京都港区西新橋2-16-1 全国たばこセンタービル4F  
☎03-5733-5563 ㊟03-5733-5564